

# 富岡町内の里山における 土壌調査結果について

令和4年7月 富岡町 生活環境課 除染対策係



# 調査方法

## 1. 試料採取

### ○落葉試料

- ・採取地点を中心として25cm×25cmの範囲から落葉を採取

### ○土壌試料

- ・採取地点の落葉を丁寧に除去
- ・ライナー採土器で土壌のみを15cm以上採取

## 2. 試料分析

- ゲルマニウム半導体検出器測定装置でセシウム134及び137の放射能濃度を測定

- 水分補正後の放射能濃度を算出するため、含水率を測定

## 3. 空間線量率測定

- 採取地点中心部の空間線量率を測定

- 地上1mおよび地上1cm（コリメータ使用時および未使用時）

※1点の計測回数は1回

# 調査結果：グリーンフィールド富岡周辺

調査箇所名	空間線量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )			土壌放射能濃度 (0~5cm) (Bq/kg-dry)	落葉放射能濃度 (Bq/kg-dry)
	0.01m	遮蔽器	1.0m		
No. 1①	0.62	0.24	0.71	2,900	1,660
No. 2②	1.35	0.37	1.12	10,360	4,190
No. 3③	0.63	0.14	0.60	3,220	3,140
No. 4④	0.38	0.12	0.40	890	1,650
No. 5⑤	0.40	0.11	0.33	760	7,330
No. 6⑥	0.85	0.26	0.65	1,150	2,050
No. 7⑦	0.56	0.19	0.41	3,710	2,660
No. 8⑧	0.38	0.09	0.44	1,960	2,300
No. 9⑨	1.29	0.41	0.79	18,710	4,260
No. 10⑩	0.87	0.20	0.84	9,210	22,820
No. 11⑪	0.85	0.23	0.73	34,200	11,380
No. 12⑫	0.39	0.08	0.44	450	730
No. 13⑬	0.75	0.19	0.84	4,230	12,430
No. 14⑭	1.37	0.47	0.85	12,420	9,010

# 調査結果：グリーンフィールド富岡周辺



【測定日】 令和3年10月18日、令和3年10月22日

# 調查結果：大倉山森林公園周辺

調査箇所名	空間線量率(μSv/h)			土壌放射能濃度 (0~5cm) (Bq/kg-dry)	落葉放射能濃度 (Bq/kg-dry)
	0.01m	遮蔽器	1.0m		
No. 15①	0.63	0.17	0.57	5,880	4,350
No. 16②	1.15	0.38	0.81	17,600	13,520
No. 17③	0.72	0.25	0.42	5,180	8,100
No. 18④	0.93	0.23	0.61	11,390	21,700
No. 19⑤	1.26	0.34	0.75	17,630	10,460
No. 20⑥	0.65	0.19	0.49	5,990	5,280
No. 21⑦	1.01	0.24	0.79	7,850	7,620
No. 22⑧	1.21	0.37	0.89	23,740	6,160
No. 23⑨	0.65	0.20	0.67	8,840	4,410
No. 24⑩	0.66	0.19	0.48	13,430	3,510
No. 25⑪	0.67	0.25	0.55	6,850	11,420
No. 26⑫	1.32	0.36	1.10	26,970	11,440
No. 27⑬	1.04	0.30	0.97	7,210	11,600

# 調査結果：大倉山森林公園周辺



地理院地図 / GSI Maps | 国土地理院

【測定日】 令和3年10月20日、令和3年10月25日

# 調查結果：麓山神社林道周辺

調査箇所名	空間線量率( $\mu\text{Sv/h}$ )			土壌放射能濃度 (0~5cm) (Bq/kg-dry)	落葉放射能濃度 (Bq/kg-dry)
	0.01m	遮蔽器	1.0m		
No. 28①	1.13	0.43	0.53	32,100	8,200
No. 29②	2.28	0.81	1.46	22,800	10,470
No. 30③	0.90	0.22	0.81	6,430	9,010

# 調査結果：麓山神社林道周辺



地理院地図 / GSI Maps | 国土地理院

【測定日】 令和3年10月18日

# まとめ

- ・ 土壌については30ヶ所の調査地点のうち約8割の地点において採取深さが深くなるにつれて放射能濃度が下がる傾向を示した
  - ・ 一部、表層と下層部の放射能濃度が逆転しているところが見られた
  - ・ 一部の林道・遊歩道では、除染後に落葉（リター）で再汚染されている傾向が確認された
  - ・ 林道・遊歩道の線量は低減しているが、一步山林側に入ると高い箇所が見受けられ、子供たちが安心して利用できない
- 里山は生活の一部として出入りする場所でもあり、観光やレジャーとして立ち入る有用な場所でもある。
- 今後も線量に注視し、フォローアップ除染等の対策を実施していく必要があるのではないか。
- 麓山神社林道などは、傾斜がきつく削り取りが難しい面もあり、利用者の声も聴きながら対応していく必要がある。